

平成30年度 第2回 学校評議員会 議事録

日 時 平成30年11月1日(木) 16:10～

場 所 本校小会議室

参加者 評議員 太田敏夫様 (平成27年度本校PTA会長)
正木啓子様 (山角会富士吉田診療所心理室カウンセラー)
宮下美佐江様 (石原会計事務所)

職 員 校長・事務長・第一教頭・第二教頭・総務部職員(記録)
生徒代表 生徒会新役員3名・各学年代表3名

1 授業見学

2 学年授業公開見学。

2 学校評議員会

(1) 校長挨拶

(2) 生徒との懇談

司会 : 生徒会副会長

司 会 : それでは意見交換に移ります。

生 徒 : 後期生徒会活動方針を踏まえて、大きな行事には、GPを意識することが多いが、日常生活の何気ない活動ではなかなか意識しないので、そこからの改善をはかろうと提案した。

また部活動によるボランティアについても積極的に推進していきたい。

評議員 : 吉高GPについての生徒の意識状況は、どんな様子なのか？

生 徒 : 大きな行事では、意識して行動しているようになっている。周りのみんなからそんな声を聞いた。

評議員 : 普段の行事での取り組みはわかった。

生 徒 : 学園祭などでも、ただ行動するだけでなく、どの目標が達成できたのか、活動前とあとでの比較もできるようになった。

生 徒 : GPを意識することで、行事等で事前と事後の伸びしろがはかれ、自分達に何が欠けていたのかが理解できるようになった。

評議員 : 行事とかで理解しているのはよくわかったが、日常生活ではどうか？意識しないで活動したあとに、振り返りでGPに照らしてどうだったかに活用できるのではないか。

生 徒 : 評議員さんの意見に同意します。

生 徒 : 自分達の達成目標は、常に意識するのではなく、日々の積み重ねから達成できるようにしたらよいと思う。

生 徒 : 資料の振り返りシートをみると、7月に伸びたものが9月で落ち込んでいるところをみると、行事ではGPを意識する傾向が強いのかと感じた。

評議員 : 行事でこそ発揮できるものもあり、それはそれでよいと思う。

生 徒 : 行事を通して頑張れたのも確かだし、そういう自分をはかれるところがGP

評価の良さだと思う。

【学校生活について】

生徒：吉高への入学前と今の気持ちの変化は？

生徒：もっと硬いイメージだったが、学校の雰囲気が大らかで、思った以上にのびのびとできている。

生徒：入学前のイメージと大きく異なり、メリハリのある生活を送っている。高い目標を持っているせいか、互いに励まし合える雰囲気がある。

生徒：入学前は、一日中勉強というイメージだった。理数科では日々の生活をしっかり送ることが最優先で、その延長線上に勉強があると教えてくれた。学年を超えて結びつきが強く、先輩から後輩への伝達がよくできている。互いの価値観が多様であり、それが互いの刺激になっている。

評議員：学習課題がたくさんあると思うのですが、正直どうですか？

生徒：無理な課題とは感じたことはなく、きちんとこなせばきついとは思わない。きつくなっているとしたら、自分自身の問題だと感じる。

生徒：課題をつらいと思ったことはない。自分が計画的に進めればやれる範囲だと思う。空き時間を有効に活用している。

生徒：課題は、つらくて厳しいです。でも学年が上がるに従ってうまくこなせるようになってきた。起床時間、食事時間、睡眠時間の三点を、しっかりと固定させて時間作りをするようにしてきた。

評議員：自分なりの工夫でこなしているのは、たいへんよい傾向だと思う。高校卒業後にも生かせるのではないか。

評議員：娘が吉高に進学するにあたって、きちんとやっつけられるか不安だったが、学校生活に慣れるに従い、しっかりこなせるようになってきた。吉高での3年間で、大学に進学してからも役立っているようである。勉強は勉強、行事は行事、部活動は部活動と、きちんと振り分けて行動しているのが、吉高生の良さである。

評議員：吉高の嫌なところ、ダメなところは？

生徒：挨拶がしっかりとできていないのではないかな？特に授業の前後の挨拶をしっかりとしたいと感じる。誰かに寄りかかって行動している面があり、主体性が足りなく感じる時もある。

生徒：吉高は、非常に多様な人が集まっており、周りに押されてしまうときがあった。

生徒：自分も、挨拶がもう少しかなと感じるところがある。周りに壁を作ってしまうところがある。ふと気づくと活気がなくなるときがあるので、担任と協力しながら、雰囲気づくりに努めている。

生徒：応援指導のころは、みんな異常と思えるほど挨拶するのに、指導期間が終わると、挨拶を交わさなくなる。これはダメだなと感じるので、何とか改善していきたい。

生徒：中学校の時と比べても、やはり挨拶が少ないせいか活気が感じられない。何とか新しい取り組みをしていきたい。大人の社会ではどうですか？

評議員：挨拶は、人間関係の印象づくりにはたいへん重要な要素である。

評議員：人間関係の基本なので、やはり挨拶は重要である。

評議員：来客の際にきちんと挨拶ができる店では、万引きが少ない。

司会者の意見は？

司 会：生徒一人一人の意識のレベル差が感じられる。行事の呼びかけや声かけに強く表れているのではないかと感じる。

今後とも課題山積だが、しっかり取り組んでいきたい。

3 学校教職員との意見交換

評議員：G Pがしっかり浸透していると感じる。

いい生徒ではあるが、破壊力がないかもしれない。

評議員：フードドライブを関係者として実践したいので、もっと知りたい。

評議員：生徒の本音が聞けてよかった。変に分別があるような意見が気になった。もしかすると、そういう雰囲気潜在しているのかなと感じた。

4 連絡事項

終了